

日高軽種馬協会のたより

HBA

日高軽種馬農業協同組合

☎0146-22-2258 FAX 22-3452

令和6年10月10日

410

第

号

セプテンバーセール売却率歴代最高を記録

9月17日～19日、セプテンバーセールが開催された。本年は575頭（セレクションセールで欠場・主取となった馬の再申込馬42頭含む）の名簿掲載頭数で534頭が上場、429頭（牡197頭、牝232頭）が売却となり売却率は80.34%、売上総額は22億5,522万円（以下、すべて税込）、平均価格は525万円、中間価格は440万円だった（比較については次頁参照）。売却率は歴代最高を記録する結果となった。最高取引価格となったのは上場番号5番アンジェリーブル2023（牡、静内・(有)グランド牧場（敬称略。以下同じ））の2,750万円だった。

セプテンバーセール取引馬は、今年の産経賞オールカマーGⅡ、エプソムカップGⅢと重賞を制しGⅠ制覇に向け着々と歩みを進めているレーベンスティール号をはじめ、10月1日レディスプレリウドJpnⅡを勝利、JpnⅠ戦線でも活躍のグランブリッジ号や、昨年高知三冠を達成し更に勝ち星を重ね、獲得賞金が1億円を突破しているユメノホノオ号、レベルが高いと定評のあるホッカイドウ競馬2歳路線では重賞ウイナーが誕生するなど、全国各地に活躍馬を送り出している。

初日は、191頭が上場となり8億784万円の売上となった。売却率は79.06%だった。前年同日比で売上総額、売却率はともに増となった。初日の最高取引馬は全体の最高取引価格馬となったミスターメロディ産駒の上場番号5番アンジェリーブル2023（牡、静内・

(有)グランド牧場）が2,750万円で購入された。

2日目は、176頭が上場となり7億3,634万円の売上となった。この日は85.80%と非常に高い売却率を記録した。この日の最高取引価格馬はサマーセールでも人気のあった、モーニン産駒の上場番号283番スパイスシャワー2023（牡、門別・(株)BloomingFarm）が2,310万円で購入された。

3日目は、167頭が上場となり7億1,104万円の売上となった。売却率は76.05%を記録した。この日の最高取引馬は人気のシニスターミニスター産駒の上場番号499番ピエノフィオレ2023（牡、浦河・(有)宮内牧場）が2,200万円で購入された。また、2017年北海道セレクションセール出身のモズベッコ号が半兄となる、シルバーステート産駒の上場番号477番ハーランズルビー2023（牝、新冠・(有)村田牧場）が2,145万円で購入され、全体の牝馬最高取引馬となった。（次頁へ続く）



最高価格取引馬：アンジェリーブル2023
静内・(有)グランド牧場

3日間で10頭以上上場された種牡馬の中で100%の売却率を記録した産駒は、16頭上場となったモーニン産駒、10頭上場となったゴールドドリーム産駒で、ダート傾向にある種牡馬が人気となった。また、13頭上場し12頭が取引となったルヴァンスレーブ産駒、12頭上場し11頭取引されたダノンプレミアム産駒、10頭上場し9頭取引されたアジアエクスプレス産駒が多数の上場で、高い売却率を記録した。

団体購買は、JRA日本中央競馬会が12頭(牡5頭、牝7頭)を総額96,800,000円で購買。

古川組合長は「昨年とはセール日程が異なるので単純な比較はできないが、売却率が80%を超えたことは、率直に嬉しい。これは地方競馬の馬券の売上げが順調に推移していることで、馬主の購買意欲が変わらないことが、市場の活発なご購入につながっていると感じています。

市場には新しい購買者やオンラインでの購買も定着してきて、将来的には海外からの参加も見込めるのではと思っています。来月オータムセールがございますので、また活発なご購入をよろしくお願い致します。」と振り返った。

【セプテンバーセール(サラ1歳) 5年間の比較】

	令和6年	令和5年	令和4年	令和3年	令和2年
平均価格	↓ 5,256,923 ↗	5,754,477 ↗	5,064,527 ↓	4,884,827 ↗	4,902,927
中間価格	→ 4,400,000 ↗	4,400,000 ↗	4,180,000 ↓	3,575,000 ↗	3,850,000
出場頭数	↗ 534 ↗	532 ↗	531 ↓	478 ↗	601
売却頭数	↗ 429 ↓	402 ↗	413 ↓	346 ↗	451
売却率	↗ 80.34% ↓	75.56% ↗	77.77% ↓	72.38% ↗	75.04%
売上総額	↓ 2,255,220,000 ↗	2,313,300,000 ↗	2,091,650,000 ↓	1,690,150,000 ↗	2,211,220,000
購買登録者数	↗ 1,137 ↓	1,134 ↗	1,136 ↗	1,002 ↗	1,000
購買実績	↗ 326 ↗	283 ↗	280 ↓	231 ↗	283

※ 単位 (円、頭、名)、価格は税込

厚生労働省北海道労働局からのお知らせ

時間額960円から時間額1,010円に値上げとなりました

北海道最低賃金

北海道内の事業場で働くすべての労働者（臨時、パートタイマー、アルバイト等を含む。）及びその使用者に適用される北海道最低賃金が次の通り改定されます。

最低賃金額 時間額 1,010円

効力発生效年月日 令和6年10月1日

《秋のG I 開幕》 スプリンターズステークス G I はルガル

9月29日、秋のG I 開幕を告げるスプリンターズステークス（G I）が開催され、ルガル号（浦河・(有)三嶋牧場生産）が勝利した。ルガル号は今年に入り、シルクロードステークス（G III）を勝利し初重賞制覇。その後、3月24日に開催された高松宮記念（G I）に出走し、1番人気に支持されながらも10着に敗れ、骨折が判明し休養となっていた。そこから6カ月ぶりのレースとなった今回は9番人気での出走となったが、レースが始まるとスタートを決め、道中好位3番手を軽快に追走。逃げ馬が飛ばしていく中で、直線入口手応えよく先頭を伺い、そのまま抜け出し、G I 初制覇を果たした。2着には中団追走からゴール前では、内から鋭く脚を伸ばした5番人気のトウシンマカオ号（静内・(有)服部牧場生産）、3着には大外から一気にメンバー最速の上りで追い込んだ4番人気のナムラクレア号（浦河・(有)谷川牧場生産）が入り、馬券内を日高生産馬が独占した。

また、(有)三嶋牧場の生産馬は、天皇賞・春を勝利したテオーロイヤル号に続き、今年のG I レース2勝目となった。

今年の下半期も楽しみなG I レースが残されているなか、引き続き日高産馬の活躍を期待したい。

◆ルガル（牡4歳）父ドゥラメンテ 母アタブ
馬主：江馬由将氏 生産者：(有)三嶋牧場

補助金申請書類提出のお願い(レポジトリー・せり馴致預託料)

助成金申請書類の提出期限は12月上旬頃を予定しています。

期日を過ぎた場合、補助金交付の対象外となる場合がございますのでご注意ください。

レポジトリー

- 申請書
- 撮影料請求書（合算の請求書でも問題ありません）・金融機関振込控

せり馴致預託料

- 申請書
- 預託料請求書・金融機関振込控
- 預託契約書の写し（押印についてご確認ください）

※FAX（0146-43-3464）での提出も可能です。

お問い合わせは 軽種馬農協 業務部（0146-42-1200）までお願いします。

2024 秋 北海道馬産地見学ガイドツアー

日本軽種馬協会、日高軽種馬農業協同組合、胆振軽種馬農業協同組合、3団体による企画・監修の『2024秋北海道馬産地見学ガイドツアー』が、9月5日(木)～9月7日(土)2泊3日の行程で、開催された。

13回目を迎える今年も定員40名のところ、全国各地から600名を超える応募があり、抽選で選ばれた参加者が、普段はなかなか見ることのできない18か所の牧場・施設を廻り、約160頭の名馬と対面した。8月の長雨で心配された天気も無事回復。ツアーには北海道市場にて、参加者向けに本番さながらの模擬セリが用意されるなど、馬産地ならではの体験を存分に楽しんで頂く企画となった。



〔写真〕 優駿スタリオンステーションにて（9月6日）

馬産地北海道ひだかフェア

9月25日(水)～9月26日(木)船橋競馬場にて、馬産地北海道ひだかフェアが開催された。

このイベントは、日高管内7町(えりも町・様似町・浦河町・新ひだか町・新冠町・日高町・平取町)と北海道日高振興局・日高軽種馬農業協同組合連携による、馬産地日高活性化PR事業の活動の一環として行うもので、毎年1度首都圏の競馬場を中心に実施。馬産地日高の魅力を直接来場者にPRする活動として、約20年にわたり行われている。本年も来場者には日高昆布の先着配布をはじめ、日高の特産品販売やアンケート回答者に抽選で特産品が当たるイベントなどが開催された。

期間中の25日には「7R 日高山脈襟裳十勝国立公園指定賞」、26日には「7R 馬産地日高賞」として協賛レースが行われ、ともに北海道市場取引馬が勝利するなど、大いに盛り上がる2日間となった。



強い馬づくりのための 生産育成技術講座2024



© 2003 SANRIO CO., LTD.

JRA日高育成牧場では、軽種馬の生産育成にたずさわる皆様への
情報提供・技術普及を目的として本講習会を開催しています。

皆様のご来場をお待ちしております。

<講演内容>

『【海外研修帰朝報告】英国・愛国における育成』

竹部 直矢（JRA日高育成牧場）

『3Dプリントシューの装蹄応用』

橋本 孟佳（JRA日高育成牧場）

開催日時および場所

- ① 令和6年11月18日(月) 18:00-19:30
浦河町 浦河総合文化会館・3階 ふれあいホール
- ② 令和6年11月20日(水) 18:00-19:30
日高町 門別総合町民センター・2階 大集会室

主 催：JRA日高育成牧場

日高軽種馬生産振興会青年部連合会

後 援：日高軽種馬農業協同組合

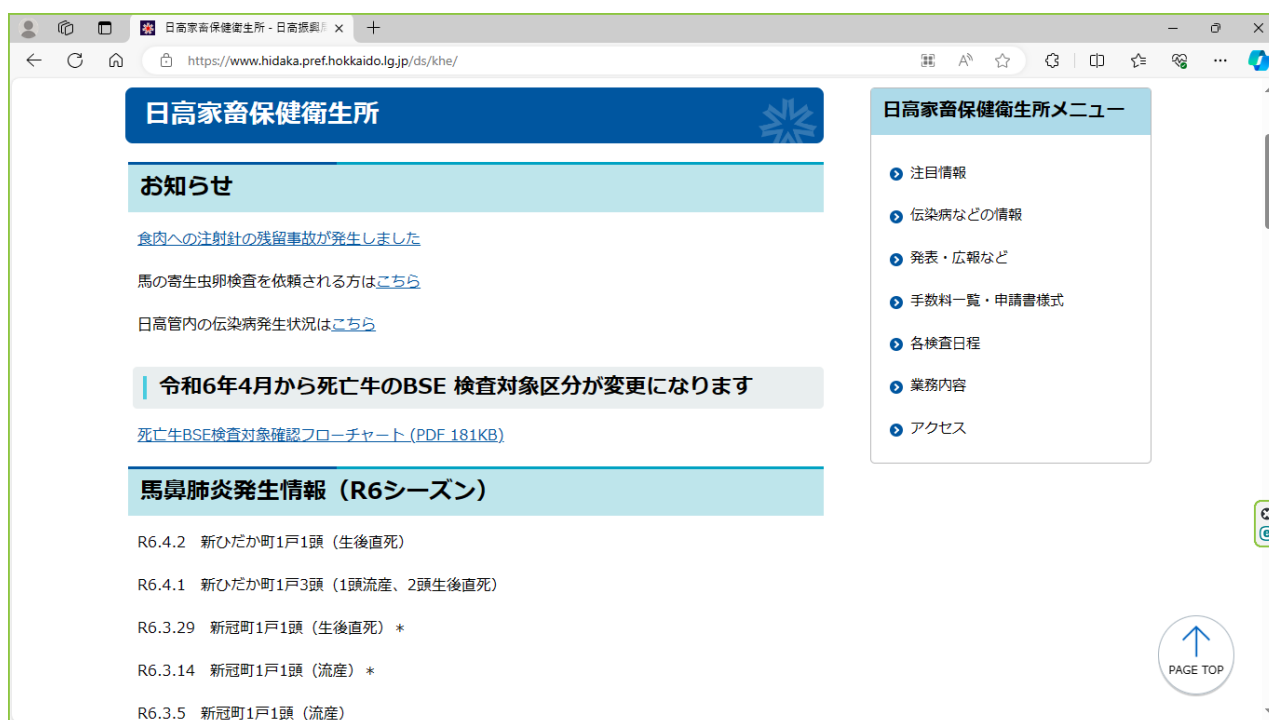
問い合わせ：日高育成牧場 生産育成研究室 (Tel:0146-28-2084)

馬鼻肺炎による流産発生等の連絡について

日高管内で馬鼻肺炎による流産や生後直死等が発生した場合には、各町の軽種馬生産振興会を通じて、文書で組合員の皆様にお知らせしておりましたが、日高家畜保健衛生所のホームページに発生情報が随時掲載されておりますので、今後はそちらをご参照ください。

日高家畜保健衛生所ホームページ

<https://www.hidaka.pref.hokkaido.lg.jp/ds/khe/>



日高家畜保健衛生所

お知らせ

[食肉への注射針の残留事故が発生しました](#)

馬の寄生虫卵検査を依頼される方は[こちら](#)

日高管内の伝染病発生状況は[こちら](#)

令和6年4月から死亡牛のBSE 検査対象区分が変更になります

[死亡牛BSE検査対象確認フローチャート \(PDF 181KB\)](#)

馬鼻肺炎発生情報 (R6シーズン)

R6.4.2 新ひだか町1戸1頭 (生後直死)

R6.4.1 新ひだか町1戸3頭 (1頭流産、2頭生後直死)

R6.3.29 新冠町1戸1頭 (生後直死) *

R6.3.14 新冠町1戸1頭 (流産) *

R6.3.5 新冠町1戸1頭 (流産)

日高家畜保健衛生所メニュー

- 注目情報
- 伝染病などの情報
- 発表・広報など
- 手数料一覧・申請書様式
- 各検査日程
- 業務内容
- アクセス

PAGE TOP

家畜共済加入馬(HBA診療分)支払共済金の直接払いについて

HBA獣医師が診療した家畜共済加入馬の支払共済金につきましては、北海道農業共済組合 (NOSAI北海道)からの直接払いに変更となりました。詳細につきましては、お近くのNOSAIまたはHBA本支所へお問い合わせください。